

# 平成22年度当初予算主要事業

## 1 緊急経済・雇用対策(経営・資金・雇用のセーフティネット)

- (1) 経営の安心
- (2) 資金(金融)の安心
- (3) 雇用の安心

## 2 競争力のある元気な産業づくり

## 3 交流が盛んな特色ある地域づくり

- (1) 北陸新幹線の早期実現
- (2) 三大都市圏誘客1千万人構想と海外誘客10倍増構想の推進
- (3) 人・ものの広域交流のための基盤整備の推進

## 4 個性を活かした文化と学術の地域づくり

- (1) 伝統文化の継承・発展と新たな文化の創造
- (2) 高等教育機関の集積を活かした「学都石川」の魅力発信
- (3) 世界に開かれた多文化の共生と交流

## 5 みんなで支える安らぎのある社会づくり

- (1) 少子化対策最先進県を目指した取り組みの拡充
- (2) 高齢者の健やかな暮らしへの支援
- (3) 障害者の自立と社会参加への支援
- (4) 県民のこころとからだの健康づくり
- (5) 男女共同参画社会の形成

## 6 安全でうるおい豊かな環境づくり

- (1) 官民一体となった災害に強い県土づくり
- (2) 安全で良質な地域医療の安定的な確保
- (3) 身近な安全・安心が確保された社会づくり
- (4) 地球温暖化防止の取り組みと環境負荷の少ない社会づくり
- (5) 自然と人が共生できる社会づくり

## 7 自律した持続可能な地域づくり

- (1) 能登半島地震からの創造的復興
- (2) 地域主導の地域づくりへの支援
- (3) 魅力ある石川の景観の保全と創出
- (4) 中心市街地の再生・活性化
- (5) 快適な生活空間づくり
- (6) 支え合いによる活力ある地域コミュニティの再生

## 8 未来を拓く心豊かな人づくり

- (1) 個性を伸ばす学校づくり
- (2) 建学の精神を尊重した私学の振興
- (3) スポーツの振興

## 9 魅力ある産業としての農林水産業づくり

- (1) 次世代に向けた農業人材の育成
- (2) 消費者ニーズに応える戦略的な生産と流通の確立
- (3) 競争力のある林業・木材産業の育成
- (4) 水産資源の回復と流通の効率化による水産業の活性化

## 10 地方分権時代における自立的かつ持続可能な行財政基盤の確立

- (1) 厳しい財政状況の下での財政健全性の維持
- (2) 時代の変化や市町・民間との役割分担を踏まえた県行政の守備範囲の見直し
- (3) 事務処理の工夫による業務の効率化

1 緊急経済・雇用対策(経営・資金・雇用のセーフティネット)

(1) 経営の安心

—	地場産業の経営安定・基盤強化に向けた総合支援 再生・事業転換支援プログラムの推進	32,560 千円
	外部専門家を活用した経営コンサルティングの実施(1,000回)など	
⑧	建設業の活力再生支援	3,000 千円
	経営意識改革セミナーの開催、複業化に向けたガイドブックの作成など	
	建設業複業化(新分野進出)支援プログラムの拡充	89,960 千円
	初期投資の一部助成、事業転換支援融資の優遇措置、県入札参加資格の優遇措置、⑧新たな人材の雇用に対する支援(ふるさと雇用再生特別基金)	
—	⑧ 中小企業のイノベーション(事業革新)支援プログラムの創設	94,450 千円
	意識啓発のためのセミナー・相談会の開催、 低コストな生産方法への改善や新たな販売方式等の取り組みへの助成、 新たな人材の雇用に対する支援(ふるさと雇用再生特別基金)、 依頼試験手数料、設備使用料の半額減免(工業試験場)など	
—	販路・受注開拓の支援	
	受注開拓懇談会の開催(県外2回)	28,768 千円
	技術提案型展示商談会の開催	7,300 千円
	⑧小規模商談会	
	国内外の見本市等出展に対する緊急支援	48,200 千円
—	販路・受注開拓推進員の設置(ふるさと雇用再生特別基金)	57,950 千円
	産業創出支援機構など	
—	地場産業マッチング商談会の開催支援	1,500 千円
	商工会議所等主催の中小企業向け商談会	
—	食品産業の市場開拓への支援	1,800 千円
	FOODEX JAPAN(国際食品見本市)への出展助成	
—	IT産業の市場開拓への支援	1,500 千円
	大手IT企業と県内IT企業との共同商品開発	
—	県内企業の海外戦略の強化	
	国際ビジネスサポートデスクの運営	500 千円
	海外バイヤー招聘による販路開拓支援	800 千円
	中国における販路開拓支援	7,600 千円
	ビジネス研究会、商談会の開催、トライアルショップの設置など	

(2) 資金(金融)の安心

—	経営安定支援融資	新規融資枠	1,846 億円
	うち緊急経営安定支援融資	新規融資枠	900 億円
	うち経営安定支援融資(借換資金)	新規融資枠	350 億円

(3) 雇用の安心

・	雇用維持の支援	
—	雇用維持支援型オーダーメイドセミナーの開催	8,400 千円
	生産調整中の企業の在職者技能向上(120コース)	
・	再就職の支援	
—	求人開拓推進員の配置(4人)	10,000 千円
—	職業訓練の拡充	
	離職者向け職業訓練の実施(1,425人)	430,696 千円
	介護福祉士、ホームヘルパー、情報処理技術者など	
—	緊急ミニ合同面接会の開催(月4回程度)	2,000 千円
—	いしかわ求職者総合支援センターの機能強化	2,400 千円
	⑧中高年向けワークセミナーの開催、⑧再就職ガイドブックの作成	





	戦略的なコンベンションの誘致	1,000 千円
	歴史的建造物を活用したコンベンションの提案など	
ー	海外誘客10倍増構想の推進	
	台湾、韓国、中国からの誘客促進(一部再掲)	24,250 千円
	⑧サイクリングイベントプロモーションの実施(台湾)、 高雄旅行博への出展、誘客コーディネーターの設置(台湾、韓国)、 アウトドア・レジャー関係者招へい(台湾、韓国)、 ⑧中国向けランドオペレーターの設置(ふるさと雇用再生特別基金)など	
	欧州、豪州からの誘客促進	5,750 千円
	⑧ウラジオストク旅行博への出展、 国内ランドオペレーターとの連携による誘客活動	
ー	新たな旅行ニーズへの対応と観光地の魅力アップ	
	産業観光の推進	1,000 千円
	ターゲットを絞った戦略的なパンフレットの作成	
	エコツーリズムの推進	1,500 千円
	モニターツアーの実施など	
	グリーン・ツーリズムの推進	3,460 千円
	農家民宿開業講座、温泉地と連携した着地型観光メニューづくりなど	
ー	観光地の活性化への支援	
	加賀四湯博の開催	15,000 千円
	加賀四湯本の発行、加賀四湯ウォークなど	
	能登ふるさと博の開催(復興基金)	
	夏季・秋季開催、⑧冬季開催(1～3月)	
	灯りでつなぐ能登半島、蔵コンサート、能登秘宝めぐりなど	
ー	のとじま水族館の魅力アップ(県民ふれあい公社)	
	パノラマ大水槽の整備(H22年初秋オープン)	200,000 千円
(3)	人・ものの広域交流のための基盤整備の推進	
・	航空ネットワークを活用した交流の促進	
ー	小松空港	
	国内旅客便の利用促進	24,575 千円
	⑧羽田便の乗継需要の拡大、⑧成田便増便による利便性向上のPRなど	
	国際旅客便の利用促進	40,825 千円
	⑧万博を活用した上海便利用促進、ソウル便の乗継利用PR、 北陸での台北便や台湾観光の広域PRなど	
	国際貨物便の利用促進	28,070 千円
	⑧羽田旅客便を活用したアジア向け航空貨物サービス等のPR、 貨物集荷対策助成など	
ー	能登空港	
	安定需要の確保に向けた利用促進活動の展開	105,000 千円
	⑧能登ファン等ターゲットを絞った情報発信の強化、ガイドブック作成など	
	国際インバウンドチャーター便の運航支援	12,000 千円
	二次交通(ふるさとタクシー)の運行支援	3,000 千円
・	港湾機能の充実による物流等の促進	
ー	金沢港の建設促進	
	大水深岸壁の整備	996,462 千円
	金石・大野埋立用地の整備	340,000 千円
	御供田ふ頭コンテナターミナルの整備	21,000 千円
ー	七尾港の建設促進	
	大水深岸壁の整備	82,500 千円
ー	金沢港・七尾港の活用促進	
	金沢港への新規航路等の誘致促進	1,000 千円

	国内外でのポートセールス等の実施	7,830 千円
・	多重な道路網の整備 ～「ダブルラダー結いの道」整備構想の推進～	
—	地域高規格道路の整備	
	金沢外環状道路 海側幹線 債務を含め	4,242,000 千円
	南部延伸(白山市乾町～金沢市福増町間)、 北部延伸(金沢市鞍月～大河端町間)	
	金沢能登連絡道路(直線化区間)	400,000 千円
—	広域交流幹線軸道路の整備	2,920,364 千円
	珠洲道路、能登有料道路(ゆずりレーンⅤ期(穴水町越の原地内))、 河北縦断道路、金沢井波線、南加賀道路など	
—	地域振興道路の整備	694,740 千円
	広域営農団地農道、ふるさと農道・林道	
—	交流・物流拠点連結道路の整備	685,000 千円
	城山線、白山IC(仮称)、倉部金沢線、小松加賀線など	

#### 4 個性を活かした文化と学術の地域づくり

##### (1) 伝統文化の継承・発展と新たな文化の創造

—	金沢城の魅力の発信	
	⑧ 河北門・いもり堀の完成供用(H22年4月)	
	金沢城公園の整備	225,100 千円
	玉泉院丸跡埋蔵文化財調査など	
	金沢城石川門の保存修理	130,000 千円
	附属左方太鼓塀など	
	金沢城の調査研究	19,145 千円
	石垣構築技術など	
	金沢城公園の利活用の推進	
	⑧ 五十間長屋・河北門の専用利用制の導入	
	城と庭との連携による新たな魅力の発信	5,200 千円
	外国人観光客に対応したガイドツアーの実施など	
	「金沢城・兼六園四季物語」の展開	10,240 千円
	金沢城や兼六園を活用した多彩なイベントを開催	
—	兼六園周辺文化の森の魅力アップ	
	⑧ しいのき迎賓館のオープン(H22年4月10日)	8,500 千円
	記念イベント(石川の伝統工芸品の展示、ミニコンサートの開催など)の実施	
	兼六園周辺文化の森の活性化	7,400 千円
	ミュージアムウィーク開催、「金沢芸妓の舞」等伝統芸能鑑賞機会の提供など	
	美術館企画展の開催	23,524 千円
	「加越能美術の名作展」など	
	前田育徳会尊経閣文庫分館の魅力発信	1,500 千円
	文化講座の開催	
	歴史博物館特別展の開催	14,393 千円
	「トキ舞う空へ」など	
	石川四高記念文化交流館企画展の開催	15,476 千円
	「素顔の文豪」など	
	本多の森公園の整備	104,300 千円
	拠点広場の整備	
—	世界遺産登録に向けた取り組み	22,625 千円
	文化遺産学術調査委員会の開催、学術的考察を深めるテーマ別研究、 戸室石切丁場の総合調査、キャンペーン事業への支援など	
—	豊かな文化の創造と発信	
	音楽堂自主事業の展開	25,420 千円

	ラ・フォル・ジュルネ金沢「熱狂の日」音楽祭2010の開催 H22年4月29日～5月5日	10,000 千円
(2)	高等教育機関の集積を活かした「学都石川」の魅力発信	
ー	高等教育機関の「学び」の環境の充実 大学コンソーシアム石川に対する支援 いしかわシティカレッジ事業の推進など	18,429 千円
	活力ある「学都石川」の魅力の発信・向上 ⑧ 学びの地としての石川の魅力を紹介する冊子の作成、 ⑧ 大学1年生等への兼六園周辺文化施設利用パスポートの発行など	3,000 千円
ー	高等教育機関との連携による学術交流の推進 いしかわ・かなざわオペレーティング・ユニットとの連携 共同研究プロジェクト(里山、里海等)の実施など	25,000 千円
	⑧ COP10(生物多様性条約第10回締約国会議:10月、名古屋市)における 石川の里山里海の魅力発信 ブース出展による情報発信、エクスカージョンの実施	5,700 千円
	⑧ 国際生物多様性年クロージングイベントの開催 記念式典・シンポジウムの開催など	28,000 千円
	いしかわ国連スタディビジット・プログラムの実施 国連の取り組みへの理解を深める機会を学生に提供	2,550 千円
ー	高等教育機関の地域貢献による地域活性化の推進 県内高等教育機関と地域の連携による研究プロジェクトへの支援など	17,000 千円
ー	看護大学及び県立大学の公立大学法人化準備 評価委員会の設置、業務システム整備など	87,500 千円
(3)	世界に開かれた多文化の共生と交流	
ー	外国人との共生・交流社会づくりの推進 ⑧ 多文化共生推進員のモデル配置拡大、多文化地域交流会の開催、 ⑧ 災害時における通訳ボランティアの育成など	2,000 千円
ー	日本語・日本文化研修センターの運営 本県独自の日本語・日本文化研修プログラムの実施	29,027 千円
ー	中国江蘇省との地域活性化交流の推進 経済・観光・人材・環境分野等での交流	13,109 千円
5	みんなで支える安らぎのある社会づくり	
(1)	少子化対策最先進県を目指した取り組みの拡充	
・	社会全体による子育て支援の推進	
ー	子育てに対する社会的理解の促進 プレミアム・パスポート事業の推進 優良協賛企業の表彰など ふるさといしかわ子育て応援ファンドによる事業展開 プレパス協賛店巡りキャンペーンなど	2,300 千円
ー	ワークライフバランス実現のための企業の取り組みの促進 一般事業主行動計画の策定、公表の促進 いしかわ子ども総合条例による策定・公表義務の周知など 一般事業主行動計画の質的向上 コンサルタントの養成・派遣、優良取組企業の表彰	1,020 千円
ー	⑧ 子ども手当の創設に伴う児童手当の拡充 児童手当の所得制限撤廃	2,652,371 千円
ー	⑧ 児童扶養手当の拡充 支給対象に父子家庭を追加	569,978 千円

- ・ 子どもの誕生と健やかな育ちへの支援
  - － 不妊に関する相談から治療までの切れ目のない支援
    - 不妊や妊娠の悩みに関する専門相談窓口の設置 4,628 千円
    - 体外受精や薬物治療、人工授精等不妊治療費に対する助成 102,470 千円
  - － 妊婦健康診査支援基金による健診受診の奨励 381,016 千円
    - 最大14回まで公費負担
  - － マイ保育園による育児支援 2,700 千円
    - 妊娠時から3才未満児までの育児期間中、登録保育所等で
    - 育児相談・育児体験等を実施
  - － マイ保育園を活用した子育て支援の実施 24,594 千円
    - 子育て支援プランの作成・地域と連携した取り組みに対する助成
  - － ㊦ 保育所を活用した子育て力の強化 10,000 千円
    - 親の保育業務体験による育児ノウハウの習得支援(20カ所→50カ所)
  - － 企業と保育所の連携による子育て支援の推進 2,925 千円
    - 従業員のニーズに応じた延長保育等への支援など
  - － 保育環境整備基金の活用等による児童福祉施設への支援 36,535 千円
    - 保育所整備 8カ所
    - 子育て支援センター整備 1カ所
    - 認定こども園(幼稚園型)運営 2カ所
    - 児童養護施設等整備 7カ所
  - － 子どもを取り巻く医療環境の整備
    - 小児救急電話相談の実施(毎日夜間) 11,510 千円
    - 乳幼児医療費助成制度 390,685 千円
      - 入院:就学前児童まで、通院:3歳児まで
    - ひとり親家庭等医療費助成制度 145,350 千円
      - 18歳までの児童を持つ母子・父子家庭等に対する医療費助成
- ・ 家庭、保育所、学校、地域等における食育の推進
  - いしかわ食育推進大会の開催 1,222 千円
  - 地域版・家庭版食育推進計画の策定支援 1,863 千円
    - 計画の募集・認定、優良計画の表彰など
  - ㊦ 栄養教諭の計画的配置
    - 小・中学校 30人→41人
- ・ 子どもの権利擁護と自立支援
  - － 子ども虐待防止総合対策の強化 48,723 千円
    - ㊦学識者等の派遣による市町児童相談員の育成・スキルアップなど
  - － 児童養護施設入所児童等の自立支援 6,614 千円
    - ㊦施設退所者への相談・活動の支援、自立支援アドバイザーの派遣など
  - － 母子家庭等の自立支援 85,029 千円
    - プレ訓練付き職業訓練、自立支援給付金の支給など
- (2) 高齢者の健やかな暮らしへの支援
  - － 介護保険制度の円滑な実施
    - 地域支援事業の推進 367,479 千円
      - 介護予防事業(特定高齢者の選定、筋力トレーニング、栄養改善指導など)、
      - 地域包括支援センターによる総合相談等の実施
    - ケアマネジメントの質の向上 14,045 千円
      - 介護支援専門員更新研修、主任介護支援専門員養成研修等の実施
    - 介護サービスの適正な実施 7,555 千円
      - 介護保険制度利用者の利用料軽減、
      - 地域包括支援センター・認知症高齢者グループホーム等職員の研修の実施
  - － 介護職員処遇改善等臨時特例基金の活用による支援 2,061,945 千円
    - 介護職員の処遇改善・介護施設の開設準備経費に対する助成

—	高齢者虐待防止総合対策の推進 社会福祉士・弁護士による専門相談体制の整備	2,600 千円
—	在宅の認知症高齢者に対する地域支援体制の整備推進 地域における認知症への理解の促進、徘徊高齢者の捜索・発見体制構築	12,000 千円
—	生きがいと社会参加の促進 ⑧ 第23回全国健康福祉祭(ねんりんピック石川2010)の開催 H22年10月9日～12日	767,734 千円
	スタンプラリーを活用した高齢者の閉じこもり防止・健康づくり 老人クラブ事業等への参加促進	1,000 千円
—	福祉・介護人材の育成支援 福祉・介護人材の育成・定着支援(障害者自立支援対策等臨時特例基金)	80,445 千円
	就業していない介護福祉士等の再就業研修など 地域人材育成プログラムによる雇用創出(緊急雇用創出事業臨時特例基金)(再掲)	707,193 千円
	ホームヘルパー(130人)、⑧介護福祉士(70人) 離職者を対象とした介護福祉士の養成(85人)(再掲)	93,511 千円
(3)	障害者の自立と社会参加への支援	
—	障害者自立支援対策等臨時特例基金の活用による支援 事業者に対するサービス報酬の激変緩和措置、 福祉職員等の処遇改善に対する助成など	691,067 千円
—	⑧ 明和特別支援学校の開校(H22年4月)	
—	⑧ 特別支援学校における職業コースの設置 明和・いしかわ特別支援学校	
—	⑧ 特別支援教育における理学療法士等の外部専門家との連携 明和特別支援学校	1,460 千円
—	障害のある生徒のインターンシップの促進 雇用促進セミナーの開催、就労サポーターの派遣など	3,003 千円
—	発達障害支援センターの運営	6,778 千円
—	発達障害者に対する就労支援 金沢産業技術専門学校における職業訓練	21,346 千円
—	⑧ 障害者対象の職場実習の拡充(95人→150人)	17,500 千円
—	自閉症支援センターの運営	24,576 千円
(4)	県民のこころとからだの健康づくり	
・	いしかわ健康フロンティア戦略の推進	
—	本県独自の課題・特色を踏まえた健康の「増進」、「回復」、「維持」 e-ラーニングによる健康づくりに関する知識習得講座など	5,172 千円
・	自殺対策の推進	
—	総合的な自殺対策の展開(自殺防止緊急対策基金) ⑧アルコール等依存症対応研修、⑧依存症支援プログラムのモデル実施、 ⑧うつ・依存症等家族教室の開催、自殺予防活動に対する支援など	42,000 千円
(5)	男女共同参画社会の形成	
—	⑧ 男女共同参画に関する県民意識調査の実施	3,484 千円
—	男女共同参画推進員のネットワーク強化	1,688 千円

## 6 安全でうるおい豊かな環境づくり

- (1) 官民一体となった災害に強い県土づくり
- ・ 災害等に備えた体制の強化

—	災害危機管理アドバイザーの活用 災害発生時の対応や平素の危機管理への専門的助言など	750 千円
—	地域防災力の強化 自主防災組織の拡充、 <sup>㊦</sup> 市町における連絡協議会設置支援、 防災士の育成、 <sup>㊦</sup> 地域防災リーダーフォローアップ研修会の開催、 <sup>㊦</sup> 退職消防職員による知識・技術の伝承や自主防災組織等への指導など	9,968 千円
—	防災学習の推進 小学校高学年向け夏休み防災教室の開催	1,255 千円
—	ボランティアによる被災者救援活動の円滑化 災害ボランティアコーディネーター養成、市町災害ボランティア担当者等研修	1,000 千円
・	頻発する集中豪雨に対する治水対策の強化	
—	河川改良 浅野川・犀川の一体的河川改修、 柴山潟・栗津川・鷹合川など浸水多発区間の重点整備	2,068,000 千円
—	辰巳ダムの建設	債務を含め 3,740,000 千円
—	北河内ダムの建設(H22年6月供用)	331,000 千円
・	災害に強い県土の基盤づくり	
—	公共施設等の耐震化 県立学校の耐震化・大規模改造	650,546 千円
	指定避難施設である県立学校体育館の耐震化	35,067 千円
—	橋りょうの戦略的な長寿命化補修 美川大橋など	債務を含め 1,603,000 千円
—	砂防地すべり対策	債務を含め 2,112,303 千円
—	治山対策	730,646 千円

(2) 安全で良質な地域医療の安定的な確保

・	医師不足の解消に向けた医師確保対策の推進	
—	医師の養成や臨床研修医の確保に対する支援 緊急医師確保修学資金の貸与による県内勤務医師の養成支援	36,000 千円
	<sup>㊦</sup> 金沢大学医学類特別枠入学者への貸与(新規枠5人→10人)	
	地域医療を担う医師の養成に向けた教育・指導体制の研究 寄附講座の設置	30,000 千円
	県外の著名な指導医による臨床研修病院の指導体制の強化	1,800 千円
	臨床研修医等の確保に向けたシンポジウムの開催	1,448 千円
	地元出身医学生等への働きかけ	
—	退職医師・UIターン医師等の確保 県ゆかりの著名医師の協力による県内勤務医師確保の取り組み	1,500 千円
	<sup>㊦</sup> 能登北部地域での医療機関との情報交換・交流	
	地域医療人材バンクの充実	1,000 千円
	地元出身医師や医学生の情報収集、UIターン希望医師と病院とのマッチング	
—	女性医師の仕事と子育ての両立支援 女性医師支援センターの運営	2,000 千円
—	医師不足地域における医療の確保 能登北部地域医療協議会への支援	1,000 千円
	能登北部公立4病院の連携強化方策などの検討	
	大学関係者による地域医療の確保に向けた研究等に対する支援	3,000 千円
	研修医の確保策、医師派遣の新たな仕組みづくりなど	
—	特定診療科(小児科・産科・麻酔科)の医師の確保 地域医療支援医師修学資金の貸与	12,000 千円
—	病院勤務医師の勤務環境改善 救急勤務医手当、分娩手当の支給に対する支援	87,600 千円







- (3) 魅力ある石川の景観の保全と創出
- － 景観づくりを担う人材の育成 7,000 千円  
景観づくりリーダーの育成、景観キッズプログラムの開催など
  - － 官民協働による景観づくりプロジェクトの推進 3,700 千円  
地域の修景計画・景観協定づくりへの支援
  - － 重点モデル地区における無電柱化による街なみ景観形成 653,000 千円  
専光寺野田線・小立野線(金沢市)、和倉港和倉駅線(七尾市)など
  - － 景観形成重要地域におけるエコサイン導入への助成 2,000 千円
- (4) 中心市街地の再生・活性化
- － 街づくりと一体となった街路整備 442,000 千円  
都市ルネッサンス石川・都心軸、街なか再生・目抜き通りの整備  
七尾市、小松市、珠洲市、加賀市、かほく市、能登町
  - － 商店街の賑わい創出への支援(商業活性化推進基金)  
商店街のイベント・空き店舗活用、高齢者支援等地域課題への対応など
- (5) 快適な生活空間づくり
- － 地域公共交通の維持確保 217,562 千円  
生活路線バスの運行支援
  - － バス事業者等が取り組む利用促進策の支援 10,000 千円
  - － のと鉄道転換バス利用者負担の軽減 24,448 千円
  - － のと鉄道運行維持への支援 72,850 千円
  - － エネルギー対策の推進 1,028,339 千円  
電源立地地域対策
- (6) 支え合いによる活力ある地域コミュニティの再生
- － 県民の自主的な活動の促進 12,508 千円  
NPO活動支援センターの運営
  - － 社会貢献活動への参加促進 1,170 千円  
NPO起業実践講座・NPO地域相談会の開催など

## 8 未来を拓く心豊かな人づくり

- (1) 個性を伸ばす学校づくり
- ・ 活力にあふれた魅力ある学校づくり
    - － 石川の教育振興基本計画(仮称)の策定 11,000 千円
    - － 小・中学校における学力向上対策の推進 12,504 千円  
小・中学生の基礎学力調査の実施  
小学校4年生・6年生、中学校3年生  
金沢大学との連携による学力向上プログラムの策定
    - － 活用力向上パイロット校による優れた取組の普及・啓発 3,200 千円  
小・中学校における理科教育の充実  
中学生サイエンス教室・サイエンスフェアの開催、  
小学校教員の理科実験力向上研修の実施など
    - － 退職教員等外部人材を活用した指導の充実 83,700 千円  
小学校の算数・理科の充実、中学校の習熟度別指導
    - － 石川の学校教育振興ビジョンの推進 29,000 千円  
達成目標を掲げた学校ごとの主体的な取り組み支援
    - － いしかわスーパーハイスクールの推進(5校) 3,000 千円  
先端科学教育、高度な語学教育の実践など  
(金沢泉丘、小松、七尾、金沢二水、金沢桜丘)
    - － 高等学校における学力向上の実践研究(10校) 3,500 千円  
学習意欲を高める学校ごとの取組支援など

-	大学連携による教員の養成・資質向上 大学教授による実践的ゼミナールの開催など	1,739 千円
•	いじめ・不登校対策・非行防止の推進	
-	携帯電話等の適正利用の推進 啓発リーフレットの作成・配付、ブログ等の巡視・指導など	3,692 千円
-	24時間対応いじめ相談テレホンの設置	6,257 千円
-	中学校1年生の不登校問題への対応に向けた35人学級選択制の実施	
-	学校におけるカウンセリングの強化 スクールカウンセラー・教育相談員の配置	69,249 千円
-	生徒指導・発達障害サポートチームの県立学校への派遣 臨床心理士、精神科医等の専門家チーム	1,200 千円
-	生徒指導サポーターの配置	13,291 千円
-	やすらぎ教室の運営 スーパーバイザー(精神科医等)の配置など	11,540 千円
•	⑧ 県立高等学校の授業料無償化(国庫負担金 2,379百万円)	
•	県立高等学校の再編	
-	七尾東雲高等学校演劇科における特別授業の実施 無名塾の俳優などによる講義や実技指導など	4,650 千円
-	遠距離通学者等に対する支援 再編校の通学者に対する助成(志賀、能登) 石川県育英資金の貸与(再編整備枠60人)	5,065 千円
•	県立学校の整備	
-	金沢商業高等学校の校舎等改築整備 体育館改築	債務を含め 894,422 千円
-	⑧ 明和特別支援学校の開校(H22年4月)(再掲)	
(2)	建学の精神を尊重した私学の振興	
-	⑧ 私立高等学校等の生徒に対する授業料の軽減(就学支援金)	1,021,253 千円
-	私立学校の教育施設・設備整備に対する支援	17,729 千円
-	私立幼稚園の預かり保育の実施に対する支援	31,262 千円
-	私立幼稚園の遊具等整備に対する支援(保育環境整備基金)	6,899 千円
-	経常費助成	4,136,673 千円
(3)	スポーツの振興	
-	競技力向上対策	220,500 千円
-	トップアスリートに対する科学的トレーニングの推進 いしかわ総合スポーツセンターを活用した効果的なトレーニングの実践	3,240 千円
9	魅力ある産業としての農林水産業づくり	
(1)	次世代に向けた農業人材の育成	
•	いしかわ農業人材機構による総合的な農業支援	
-	農業に関するワンストップ窓口の運営	4,682 千円
-	「いしかわ耕稼塾」による農業人材の育成 農家後継者など既存農業者のスキルアップ 経営スキルを磨く演習形式の訓練、流通販売研修 新規就農者・参入企業の従業員に対する実践トレーニングの実施 栽培の基礎を学ぶ予科・本科、経営感覚を育む専科、 奥能登の先進農家での実践訓練など	1,500 千円
-	新規就農者と受入農家とのマッチング	1,500 千円
•	認定農業者等への農地集積の推進	
-	連担した農地集積に対する助成	24,670 千円
-	規模拡大に伴う農業機械整備への助成	59,747 千円



10 地方分権時代における自立的かつ持続可能な行財政基盤の確立

(1) 厳しい財政状況の下での財政健全性の維持

- ・ 歳入確保に向けた取り組み
  - － 税収の確保
    - 税源移譲を踏まえた個人住民税徴収対策の強化
    - 市町との税務職員相互派遣、個人県民税の県による直接徴収
    - 税負担の公平を図る滞納整理の促進
    - タイヤロックによる自動車の差押え、インターネット公売の実施など
  - － 広告収入の確保
    - ㊦ 図書館、美術館、歴史博物館のバナー広告など
  - － 県民の利便性の向上
    - ㊦ 自動車税コンビニ納税の開始(H22年5月)、
    - ㊦ 県立病院診療費のクレジットカード払いの導入(H22年10月)
  - － 遊休財産の整理・処分
- ・ 職員費の削減
  - － 定員適正化計画の推進
    - 知事部局の職員数を5年間(H19～23)で250人程度削減
    - (前計画と合わせ9年間(H15～23)で550人程度削減)
  - － 給料・諸手当の見直し
    - 常勤特別職の給与減額・期末手当10%減額の延長、
    - 管理職手当の10%減額の延長
- ・ 投資的経費の見直し
  - － ローカルルールによる効率的・効果的な社会資本の整備
    - 1. 5車線の道路・農道整備
    - 既存ストックを有効活用した効率的な整備
    - 既存道路敷を活用した道路整備、河川内堆積土砂を活用した堤防の強化
- ・ 公債費の抑制
  - － 実質公債費比率の抑制のための繰上償還(18%超え防止対策)
  - 1, 537百万円

(2) 時代の変化や市町・民間との役割分担を踏まえた県行政の守備範囲の見直し

- ・ 電気事業の民間への譲渡
  - － 企業局を廃止し、水道用水供給事業を環境部に移管・水道企業課を設置
- ・ ㊦ 市町負担金の見直し
  - － 公共・単独事業の事務費・維持補修費の負担金廃止
- ・ 事務事業の見直し、民間への業務移管
  - － ㊦ 建築士及び建築士事務所の登録等事務を民間に移管(H22年7月)
- ・ 公社外郭団体の見直し
  - － 住宅供給公社の分譲宅地の早期売却と廃止に向けた準備

(3) 事務処理の工夫による業務の効率化

- ・ 民間ノウハウの活用
  - － ㊦ 外部委託の拡大
    - 外来窓口業務、診療報酬請求等事務(高松病院)
  - － ㊦ 指定管理者制度導入施設の拡大
    - しいのき迎賓館、伝統産業工芸館
  - － 地方独立行政法人制度の活用
    - 看護大学及び県立大学の公立大学法人化準備(再掲)